



よしだつうしん

吉田通信

第59号
【2019年8月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆「こんなことできないかな？」は、基本的にできる。◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第59号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先日、iPhone（及び iPad）の中にもともと入っているカレンダー、これを幹部社員と共有する方法がわかりました！以前から考えていました。幹部社員との打ち合わせの日程など、決まったらその都度、各幹部にメールで連絡をしていたのですが、iPhone（及び iPad）の中のカレンダーでも、グーグルカレンダーのように共有することはできないのだろうか？と。もちろん、できなくはないとは思っていましたが、できるにしても、月額で400円、500円のお金が掛かるんだらなあと思っていました。

それが先日、とある先輩社長から、こういう使い方ができるんだよと、iPhone（及び iPad）の中に入っているカレンダーの共有のやり方を聞き、しかも、お金は掛からないとのことで、すぐにそれを取り入れました。これで、その都度のメール連絡がいなくなり、一気に改善が進み、時間短縮になりました！また、余談ですが、カレンダーに友引や大安などの六曜を入れることができないか？と考え、Google クロームに聞いてみたところ、無料のアプリでできるとのこと、それもまた、簡単にできてしまいました。

こういったことを含め、最近、本当によく思います。「こんなことできないかな？」と思うことは、今の世の中、基本的には、どんなことでもできると。それも、無料、もしくは低価格で。

iPhone にしても、iPad にしても、その能力は無限大とまでは言いませんが、おそらく、私を含め大半の人は、その能力を活かし切れておらず、半ば、宝の持ち腐れ状態になってしまっていると思います。上にも書きましたが、今の世の中、「こんなことできないかな？」と、自ら探しに行った人には、その方法が手に入ります。しかし、反対に、何か不便や不満を感じても、「仕方ないよね」と、探しに行かない受け身の人は、ずっとそのまま。これからの時代、自ら探しに行けるかどうかで、差が開いていく気がしています。



◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございました。さて、先日、仕事とある田舎町に行き、タクシーに乗った時のことです。電子決済サービスの「PayPay（ペイペイ）」が使用できることがわかり、運転手さんに聞きました。「PayPay 使う人いるんですか？」と。すると、「けっこうお年寄りの方が使います」とのこと！都会ではなく田舎で、しかも、若者ではなくお年寄りが PayPay…。時代はここまで来たかと、本当にびっくりしました。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424 までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史